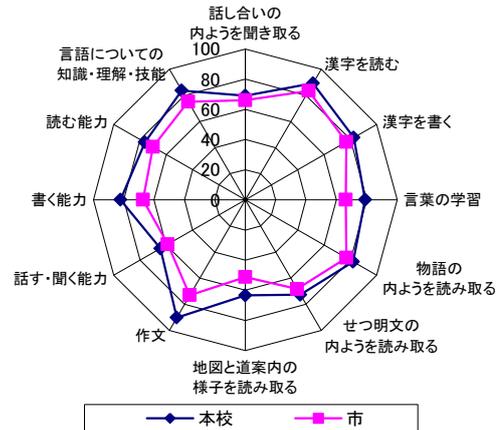


# 宇都宮市立今泉小学校 第4学年【国語】問題の内容別／観点別正答率

## ★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
問題の内容別	話し合いの囚ようを聞き取る	69.1	66.1
	漢字を読む	89.2	83.5
	漢字を書く	82.5	76.9
	言葉の学習	79.0	66.2
	物語の囚ようを読み取る	82.1	77.0
	せつ明文の囚ようを読み取る	72.7	68.3
	地図と道案内の様子を読み取る	63.4	51.2
	作文	90.2	73.1
観点別	話す・聞く能力	64.5	58.9
	書く能力	82.0	67.2
	読む能力	76.2	70.2
	言語についての知識・理解・技能	83.8	75.1



## ★指導の工夫と改善

問題の内容	本年度の状況	今後の指導の重点
話し合いの囚ようを聞き取る	・宇都宮市の平均を3ポイント上回っているが、正答率は70%以下であり、聞き取る力は不十分であると思われる。	・日々の授業および、学校生活のさまざまな活動の中で教師や友達の話をかちんと聞き取ることを繰り返し指導していく。
漢字	・宇都宮市の平均を5.7ポイント上回っている。しかし、三年生の配当漢字で誤答がみられ、漢字の定着ができていないことがわかった。	・既習の漢字について文章の中で積極的に使用させるようにさせる。また、まとめのテストを繰り返し行い漢字の定着を図る。
言葉の学習	・漢和辞典の使い方についての誤答が目立った。	・国語辞典や漢和辞典などの辞書を積極的に使える環境づくりを行う。
物語の囚ようを読み取る	・宇都宮市の平均より5.1ポイント上回っている。正答率はほぼ8割であり、登場人物の様子や気持ちを読み取ることができている。	・授業の中での音読を繰り返し指導する。叙述に即した読み取りができるよう、発問を工夫する。読書を行う時間を確保する。
せつ明文の囚ようを読み取る	・宇都宮市の平均より4.4ポイント上回っている。おおむね説明文の読み取り能力は高いといえる。	・文を正確に読むことができるよう、授業中に音読を繰り返し行わせる。試写を取り入れ、文章中の言葉を正確に使って写せるようにする。要約する活動を繰り返かえし行うことで文章を読み取るうえで大切な言葉を体感させていく。
地図と道案内の様子を読み取る	・市の平均より12.2ポイント上回っているが、正答率は63.4%である。地図を読み取り適切な言葉で書く問題での誤答が多かった。	・相手に分かりやすく伝えることができるように、ペアトークや一分間スピーチを授業などで取り入れる。
作文	・市の平均を17.1ポイント上回っている。正答率は9割と高く、自分の思いを形式にそって書くことができるといえる。	・今後も日記の指導を続け、自分の思いや考えを文章で表すことにできるように繰り返し指導していく。主語・述語の整った文が書けるよう、視写や短作文などを指導していく。